

対象年度		令和 3年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート											
事務事業名		消防団員関係事業						予算事業名		消防団員関係経費					
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	消防組織法 消防法						
				09	01	02	0501	経常経費	根拠法令						
総合計画体系		2安全で住みやすさを実感できるまちづくり(都市・環境)						事業の区分		主要事業					
		2-4安全に暮らせる安心なまちづくり(防災・防犯・安全)													
		④消防・救急体制の強化						担当課係等		防災安全課					
		2消防団の活性化と団員確保								消防防災係					
事業期間		継続 (平成27年度～令和 5年度)													
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】								【事業開始のきっかけや他市の状況など】							
消防団員の活動報酬、福利厚生等の待遇を支えることにより、消防団の体制が維持され、災害対応能力が向上する。								全国的に消防団員確保には苦慮していることから、福利厚生関係の充実を図っている。							
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】								【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】							
消防団員の福利厚生(報酬、補償、退職報償)を充実させ、消防団員の確保と消防団の活性化を図る。								結城市消防団員							
								【事業をとりまく環境の変化】							
								消防団に対する市民の期待は、年々高まってきている。							
【令和 3年度 事業内容】				【令和 4年度 事業内容】				【令和 5年度 事業内容】							
消防団員の福利厚生 健康診断				消防団員の福利厚生 健康診断				消防団員の福利厚生 健康診断							
■事業費															
				R01年度		R02年度									
財 源 内 訳	国	庫	支	出	金	0	0								
	県		支	出	金	0	0								
	地		方		債	0	0								
	そ		の		他	5,578	6,750								
	一		般	財	源	9,687	11,961								
歳入計(千円)				15,265		18,711									
歳 出 内 訳	節(番号+名称)			金額(千円)		金額(千円)									
	01	報酬		11,431		11,485									
	05	災害補償費		376		2,050									
	07	報償費		3,130		4,700									
	12	委託料		328		476									
歳出計(千円)(A)				15,265		18,711									
伸び率(%)						22.57									
備考	総合計画 84ページ 予算書 150ページ														

令和元年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R01年度	R02年度	R03年度
活動 指標	退職報償金受給者	人	目標	40.00	40.00	40.00
	退職消防団員に対する報奨金		実績	13.00	0.00	0.00
	健康診断受診者	人	目標	70.00	70.00	70.00
	年1回消防団員の健康診断を実施		実績	39.00	0.00	0.00
成果 指標	消防団員数	人	目標	300.00	300.00	300.00
	結城市消防団本部、第1分団から第10分団、女性分団の総数		実績	268.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	消防団員の福利厚生の充実を図るため当事業の必要性は高い。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	消防団員の福利厚生 of 充実を図るため実施主体は妥当である。
	手段の妥当性	A 妥当である	消防団員の福利厚生 of 充実を図るため手段は妥当である。
効率性	コストの効率性・人員効率	C 改善の余地はある	消防団員の年額報酬が総務省消防庁が示す基準よりも低いため、今後基準に合う報酬へ改正する必要がある。（地方交付税により補填有り）
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	全消防団員が対象となるため受益者の方よりはない。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	団員のサラリーマン率も増加傾向にあるが、健康診断の受診者数も減少傾向にあるため、新たな受診方法を検討する。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	順調に進捗している。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
事業全体的には、特段の問題もなく進捗しているが、健康診断の受診者数も減少傾向にあるため、新たな受診方法を検討する。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
消防団員数が定員数よりも下回っているため加入促進を図りたい。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
方向性の具体的内容 消防団活動を支える本事業は不可欠であるため、関係団体と連携を図り、団員の確保を進めるとともに、団員の健康管理の促進を図る。	
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。	